



平成19年4月1日 ~ 平成19年9月30日



社長 ごあいさつ



株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。第66期の中間決算のご報告をお届けするにあたり、皆様の日頃のご支援に、心より御礼申し上げます。

日本国内における政治は不安定な様相を示しており、 又、経済状況も不透明感が残り、様々な社会問題を抱えながら、景気も横ばい状況にあります。このような中、建設業界では、耐震偽装の再発防止を図るための建築基準法改正の影響により、建築確認手続きが停滞しており、工事の着工遅れが今後大きく影響するであろうと推測しております。更に建設資材の高騰や建設業に従事している労働者不足の問題等、我々業界を取り巻く情勢は、引き続き厳しい状況であります。

当社はこのような経営環境のもと、業績の改善に全力で 努力しております。皆様方のご支援を頂きながら、お陰様 で上半期の業績は予定以上の成果となりました。

今期スタートしました中期経営計画も、堅調に推移しております。今期末を見据えて、役職員一丸となり業績向上のために努力して参りますので、株主の皆様におかれましては、今後ともご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月

取締役社長 橋本 武典

営業の概況

当中間期業績概況

当中間連結会計期間の業績につきましては、連結受注高は、 国内建設事業521億98百万円(前年同期比2.5%増)に海外建設 事業201億57百万円(前年同期比13.0%増)を合わせ、723億 55百万円(前年同期比5.2%増)となりました。

連結売上高は、建設事業481億19百万円(前年同期比25.0% 増) に不動産事業他9億81百万円(前年同期比12.3%減)を合 わせ、491億1百万円(前年同期比24.0%増)を計上いたしま した。

損益面におきましては、連結営業利益は、完成工事利益率が 改善し、前年同期比9億52百万円増の9億38百万円となり、連 結経常利益は、為替差益の発生などにより営業外収支が改善さ れたこともあり、前年同期比10億97百万円増の9億62百万円 となりました。

また、中期経営計画に基づく財務体質の改善・強化のため資 産効率の観点から保有資産を見直し、低効率の物件処分などを 財源とした有利子負債の削減に努めております。

これにより、特別利益には、オーストラリアのホテルの売却 益等13億88百万円を計上し、特別損失には、売却する方針を決 定した事業用資産についての減損損失等15億53百万円を計上い たしました。その結果、連結中間純利益は前年同期比8億9百 万円増の4億67百万円となりました。

通期の連結業績につきましては、連結受注高1.250億円、売 上高1.150億円、営業利益21億円、経常利益19億円、当期純利 益15億50百万円を見込んでおります。

なお、平成20年3月期の期末配当につきましては、1株当た り5円を予定しております。

中期経営計画

基本方針

- ①国内建設事業の安定黒字化実現
- ②海外建設事業の売上200億円体制の確立
- ③優先株式償還による資本の質改善
- ④有利子負債削減などによる財務体質強化
- ⑤人材育成と高齢化対策(組織体制と人事政策)
- ⑥コンプライアンス体制の確立

目標とする経営指標

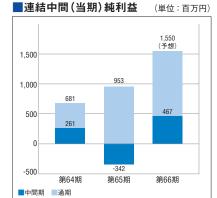
- ①優先株式28億円の全額償還
- ②借入金残高100億円以内
- ③海外建設売上200億円以上
- ④配当3円以上

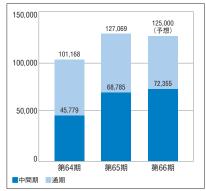
■連結受注高

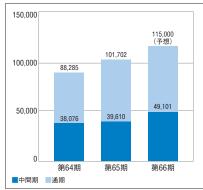


■連結売上高 150.000









中間連結決算概要

中間連結貸借対照表(単位:百万円)

項目	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	55,309	52,147
固定資産	23,094	25,939
有形固定資産	17,569	20,221
無形固定資産	168	180
投資その他の資産	5,356	5,537
資産合計	78,403	78,087
(負債の部)		
流動負債	56,975	53,481
固定負債	10,607	13,021
負債合計	67,582	66,503
(純資産の部)		
株主資本	10,666	11,379
資本金	5,061	5,061
資本剰余金	1,400	1,400
利益剰余金	4,227	4,937
自己株式	△ 22	△ 19
評価・換算差額等	△ 282	△ 160
その他有価証券評価差額金	672	718
為替換算調整勘定	△ 955	△ 878
少数株主持分	436	363
純資産合計	10,821	11,583
負債純資産合計	78,403	78,087

中間連結損益計算書(単位:百万円)

	当中間期	前中間期
項目	/自 平成19年4月1日\	/自 平成18年4月1日\
	至 平成19年9月30日	至 平成18年9月30日
売上高	49.101	39.610
完成工事高	48.119	38.491
不動産事業等売上高	981	1,119
売上原価	45,544	37,061
完成工事原価	45,159	36,562
不動産事業等売上原価	384	499
売上総利益	3,556	2,549
完成工事総利益	2,959	1,929
不動産事業等売上総利益	596	619
販売費及び一般管理費	2,618	2,562
営業利益又は営業損失(△)	938	△ 13
営業外収益	205	97
営業外費用	180	218
経常利益又は経常損失(△)	962	△ 134
特別利益	1,388	26
特別損失	1,553	209
税金等調整前中間純利益又は	, and the second	۸ ۵40
税金等調整前中間純損失 (△)	797	△ 318
法人税、住民税及び事業税	187	71
法人税等調整額	66	△ 96
少数株主利益	76	49
中間純利益又は中間純損失(△)	467	△ 342

中間連結キャッシュ・フロー計算書(単位: 百万円)

項目	(自至	当中間期 平成19年4月1日 平成19年9月30日	(自至	前中間期 平成18年4月1日 平成18年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		357		△1,922
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,689		83
財務活動によるキャッシュ・フロー		△2,583		2,318
現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 50		11
現金及び現金同等物の増加額		413		490
現金及び現金同等物の期首残高		12,976		6,556
現金及び現金同等物の中間期末残高		13,390		7,047

中間連結株主資本等変動計算書 (単位: 百万円)

当中間期(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

— · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·													
		村	評価・換算差額等										
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価語 評価差額						少数株主持分	純資産合計
平成19年3月31日残高	5,061	1,400	4,937	△ 19	11,379	71	8	\triangle	878		160	363	11,583
中間連結会計期間中の変動額													
剰余金の配当			△ 153		△ 153								△ 153
中間純利益			467		467								467
自己株式の取得				△ 1,026	△ 1,026								△ 1,026
自己株式の消却			△ 1,024	1,024	_								_
株主資本以外の項目の 中間連結会計期間中の変動額 (純額)						△ 4	5	\triangle	76		122	72	△ 49
中間連結会計期間中の変動額合計	_	_	△ 710	△ 2	△ 712	△ 4	5	\triangle	76		122	72	△ 762
平成19年9月30日残高	5,061	1,400	4,227	△ 22	10,666	67	2	\triangle	955		282	436	10,821

中間個別決算概要

中間貸借対照表 (単位: 百万円)

項目	当中間期 (平成19年9月30日現在)	前期 (平成19年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	47,896	44,639
固定資産	22,837	25,582
有形固定資産	14,785	17,359
無形固定資産	167	180
投資その他の資産	7,884	8,041
資産合計	70,734	70,221
(負債の部)		
流動負債	52,125	48,280
固定負債	10,231	12,676
負債合計	62,357	60,957
(純資産の部)		
株主資本	7,745	8,585
資本金	5,061	5,061
資本剰余金	1,400	1,400
利益剰余金	1,306	2,143
自己株式	△ 22	△ 19
評価・換算差額等	631	677
その他有価証券評価差額金	631	677
純資産合計	8,376	9,263
負債純資産合計	70,734	70,221

中間損益計算書(単位:百万円)

項目	当中間期 (自 平成19年4月1日) 至 平成19年9月30日)	前中間期 (自 平成18年4月1日) 至 平成18年9月30日)
	38,919	30,226
完成工事高	38,186	29,317
不動産事業等売上高	733	908
売上原価	36,204	28,285
完成工事原価	35,842	27,789
不動産事業等売上原価	362	495
売上総利益	2,714	1,940
完成工事総利益	2,344	1,527
不動産事業等売上総利益	370	413
販売費及び一般管理費	2,180	2,151
営業利益又は営業損失 (△)	533	△ 210
営業外収益	196	146
営業外費用	178	219
経常利益又は経常損失 (△)	552	△ 284
特別利益	1,350	32
特別損失	1,551	55
税引前中間純利益又は 税引前中間純損失(△)	351	△ 306
法人税、住民税及び事業税	11	13
中間純利益又は中間純損失(△)	339	△ 320

中間株主資本等変動計算書(単位:百万円)

当中間期(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

				株	主	資	本			評価・排	9算差額等		
				資本剰余金	利益	剰 余 金				61		结 恣	효 스 틱
	資	本	金	資本準備金	その他和	川益剰余金	自己株式		株主資本合計	その他有価証券 評 価 差 額 金		桃 貝	生百司
				貝本华脯玉	繰越利	益剰余金							
平成19年3月31日残高		5,061		1,400	2	2,143	\triangle	19	8,585		677		9,263
中間会計期間中の変動額													
剰余金の配当					\triangle	153			△ 153				153
中間純利益						339			339				339
自己株式の取得							△ 1	,026	△ 1,026				1,026
自己株式の消却					△ 1	,024	1	,024	_				_
株主資本以外の項目の										_	46		46
中間会計期間中の変動額 (純額)											40		40
中間会計期間中の変動額合計		_	-	_	Δ	837	\triangle	2	△ 840	\triangle	46	\triangle	886
平成19年9月30日残高		5,061		1,400	1	,306	Δ	22	7,745		631		8,376

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

商 号 株式会社ナカノフドー建設

創 業 昭和8年2月8日 設 立 昭和17年12月19日 資 本 金 50億6,167万8,686円

従業員数 1,152名(連結) 837名(個別)(平成19年9月30日現在)

主要な事業内容 当社グループは、建設事業および不動産事業を主な内容と して事業活動を展開しております。国内および東南アジア では総合建設業を、北米では不動産事業を主として営んで

おります。

主要な事業所(平成19年11月30日現在)

国内

本 社 (東京都千代田区九段北四丁目2番28号)

東京本店(東京都千代田区) 東北支社(仙 台 市)

名古屋支社(名 古 屋 市) 大阪支社(大 阪 市)

九 州 支 社 (福 岡 市) 土 木 支 店 (東京都千代田区)

北海道支店(札 幌 市) 東関東支店(千 葉 市)

北関東支店(さいたま市) 横浜支店(横 浜 市)

茨城支店(土 浦 市)台東支店(東京都台東区)

北東北支店(八 戸 市)神戸支店(神 戸 市)

海外

ハノイ駐在員事務所 (ベトナム)

ホーチミン駐在員事務所 (ベトナム)

主要な子会社 (平成19年9月30日現在)

会社名	事業内容
国内	
株式会社ナカノエージェンシー(東京都新宿区)	その他の事業
株式会社ナカノテック(東京都新宿区)	建設事業
中野開発株式会社(尼崎市)	不動産事業・その他の事業
海外	

ナカノシンガポール(PTE.)LTD.(シンガポール) 建設事業 ナカノインターナショナルCORP.(アメリカ) 不動産事業

PT.インドナカノ(インドネシア) 建設事業

タイナカノCO.,LTD. (タイ) 建設事業 ナカノコンストラクションSDN.BHD. (マレーシア) 建設事業

|取締役および監査役(平成19年11月30日現在)

取締役名誉会長 大 島 義 和 代表取締役計長 橋本武典 取 締 彸 笹 裕 締 役 浅 井 晶 取 溝 口 五 郎 取 締 役 中 野 功一郎 取 締 彸 取 締 役 黒 河 利 秀 取 締 役 \blacksquare 好 和 取 締 彸 渡 邊 唯 好 常勤監査役(社外) 河 野 勝 彸 杳 杉 本 博 嗣 點 杳 彸 高橋正男 監 役(社外) 佐藤俊一 杳

執行役員(平成19年11月30日現在)

専務執行役員取締役 笹 裕(海外事業本部長)

専務執行役員取締役 浅 井 晶(国内建設事業本部長兼東京本店長、総務部担当)

常務執行役員取締役 溝 口 五 郎(支社統轄部長兼国内営業支援部長)

常務執行役員取締役 中 野 功一郎(経理部担当)

常務執行役員取締役 黒河利 秀(経営企画部担当)

常務執行役員取締役 袴 田 好 和(特命プロジェクト委員長) 常務執行役員取締役 渡 邊 唯 好(コンプライアンス室担当)

常務執行役員 安広 誠(経営企画部長兼海外事業本部副本部長)

常務執行役員 迫 宗和(東京副本店長兼支店部長)

常務執行役員望月藤一(東京副本店長)

常務執行役員 山下 登志治(大阪支社長)

執 行 役 員 宇田川 清(株式会社ナカノテック社長)

執 行 役 員 久保田 恒 夫(九州支社長)

執 行 役 員 三ツ木 武 夫(支社統轄副部長)

執 行 役 員 竹 谷 紀 之(東京本店リニューアル部長)

執 行 役 員 服 部 智(タイナカノCO.,LTD.社長)

執 行 役 員 山田 博(大阪支社副支社長)

執 行 役 員 廣 瀬 泰 雄(大阪支社副支社長兼大阪支社管理部長)

執 行 役 員 川 口 法 男 (ナカノシンガポール (PTE.) LTD.社長)

株式状況

■発行可能株式総数

普通株式 154,792,300株 第 I 種優先株式 5.600.000株

■発行済株式の総数

普通株式 34,498,097株 第 I 種優先株式 3,600,000株

■株主数

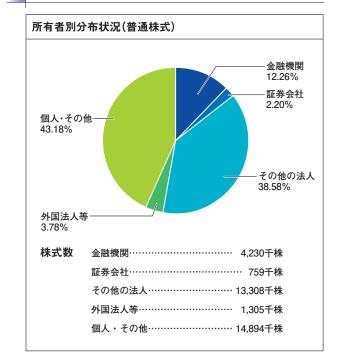
普通株式 5,028名 第 I 種優先株式 2名

■大株主

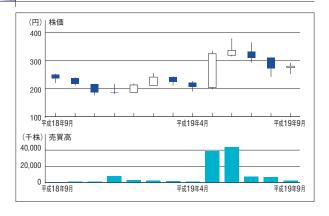
***	当社への 出資状況					
株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)				
普通株式						
財団法人大島育英会	6,756	19.63				
大島 義和	3,069	8.92				
関東興業株式会社	2,660	7.73				
マリーン興業株式会社	1,660	4.82				
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,647	4.79				
有田 信子	1,170	3.40				
株式会社MBサービス	1,028	2.99				
ナカノ従業員持株会	914	2.66				
ナカノ友愛会投資会	620	1.80				
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	529	1.54				
第I種優先株式						
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,443	67.86				
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,157	32.14				

(注) 1. 普通株式の出資比率は、自己株式 (84,572株) を控除して計算しております。 2. 第 I 種優先株式につきましては、議決権を有しておりません。

株式分布状況



株価推移



株主メモ

■事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

■定時株主総会 毎年6月下旬

■基準日 毎年3月31日

そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。

■単元株式数 500株

■株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(連絡先) 〒137-8081

> 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料)

自動音声応答サービス 0120-244-479 (通話料無料)

住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取 請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書の

ご請求を24時間承っております。

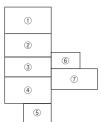
同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

■公告方法 日本経済新聞に掲載いたします。

表紙写真

- ① オルテラ駐車場 (マレーシア)
- ② リオビスタ コンドミニアム (シンガポール)
- ③ 医療法人社団朗愛会 こが病院(北海道網走市)
- ④ 増田ビル・遊行通り共同ビル (神奈川県藤沢市)
- ⑤ 横河電機・シンガポール事務所 (シンガポール) ⑥ 都立青梅地区総合学科高等学校(東京都青梅市)
- ⑦ 日東紡伊丹センター新工場 (兵庫県伊丹市)

表紙写真レイアウト



株式会社ナカノフドー建設

本店 〒102-0073 東京都千代田区九段北四丁目2番28号 TEL 03 (3265) 4661 ホームページ http://www.wave-nakano.co.jp

